

有機JAS対応**九州の森から生まれた 木灰**

製材所の端材ボイラーで発生した100%杉由来の木灰です！

日本では伝統的に灰を肥料や釉薬として活かしてきました。

自然農法が見直されている今、安心して美味しい作物づくりに、木灰はいかがでしょうか。製材所で発生した端材・樹皮のみを原料とした燃焼灰ですので、100%天然由来です。

木灰は「カリ肥料」として、昔から使われてきました。

カリが多くリン酸や微量元素を含み、アルカリ性で、酸性土壌の改良効果もあります。

木灰の使い方(例)

◆土壌改良材として

アルカリ性が強く、酸性土壌の改良剤(中和剤)としても使えます。

土壌にまく場合は、1㎡あたり1握り(80~100g)が目安となります。

(アルカリ性が強いので使い過ぎにご注意ください。)

※堆肥と直接混ぜたり、同時散布は避けてください。

自然にやさしく
消石灰と比べて
土が固まりにくい
効果があります

梱包	90L ポリ袋	フレコンバック
重量	約20kg	約350kg
写真		
税込価格	550円(税別500円)	7,700円(税別7,000円)

2024年1月末までのお試し価格 3,850円(税込)

▶配達の場合は別途配達料がかかります。別紙の配達料金表をご覧ください。

窒素	リン酸	カリ
0.02%	2.6%	9.8%
カルシウム	マグネシウム	
310g/kg	20g/kg	

※使用上の注意点

硫安や化学肥料・配合肥料・堆肥などと同時にまくと、肥料成分のアンモニアが木灰と化学反応を起こし、アンモニアガスが発生します。

このガスは植物の根や葉を痛めてしまう恐れがありますので同時散布は避けてください。

肥料取扱法に基づく表示

肥料の名前	木灰
肥料の種類	灰
届出を出した都道府県	熊本県 第2319号
表示者の氏名又は名称	NPO法人九州バイオマスフォーラム
及び住所	熊本県阿蘇市一の宮町宮地5816
正味重量	〇kg
生産した年月(原料)	2023年
主要な成分の含有量	木材 窒素0.02%、リン酸2.6%、カリ9.8%

NPO法人九州バイオマスフォーラム <https://kbiomass.org>

〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地5816

TEL:0967-22-1013 FAX:096-300-3348 ✉:info@kbiomass.org

●FAX・お電話・メール・注文フォームいずれかの方法でご注文ください。

TEL:0967-22-1013 / info@kbiomass.org

木灰注文
フォーム
QRコード



FAX 注文票

FAX送信先

096-300-3348

フリガナ			お申込日	令和 年
お名前				月 日 ()
住所	〒			
電話番号		FAX番号		
携帯電話				
E-mail				
注文商品 (税込)	90L ポリ袋 20kg 550円	袋	フレコンバック 350kg 7,700円 お試し価格3,850円	袋
受取方法	<input type="checkbox"/> 店頭受取		<input type="checkbox"/> 配達・宅急便 ※1	
支払方法	<input type="checkbox"/> 現金 (商品店頭受取)		<input type="checkbox"/> 銀行振込	<input type="checkbox"/> 郵便振替 <input type="checkbox"/> QRコード決済 ※2
振込口座	<input type="checkbox"/> 熊本銀行 阿蘇支店 (普通) 2087358 <input type="checkbox"/> 肥後銀行 宮地支店 (普通) 1337529 名義:トクヒ) キュウシュウバイオマスフォーラム リジ ヤクシドウケンイチ <input type="checkbox"/> 郵便振替口座 01730-110457 名義:九州バイオマスフォーラム ※振込手数料はご負担下さいます様、お願い致します。			
備考	何か質問等あればご記入ください。			

※1 配達・宅急便をご希望の場合は、別途配達料を承ります。ご了承ください。

ご注文後、送料を含めた金額をご連絡いたします。

※2 PayPay・auPay・d払い・メルペイがご利用いただけます。

→具体的な散布する手順

- ①種まき、または苗の定植2週間前にまいて土と良く混ぜる。
- ②1週間後くらいに、肥料を散布してよく混ぜうねをつくる。
- ③さらに1週間後に種まきまたは苗の定植を行う。

→応用編

使い方としての一例ですが、油粕と混合して施用すると良いです。油粕は窒素分が豊富で、木灰はカリウム分が豊富なので、二つを合わせるとバランスの取れた肥料になります。有機栽培にこだわりたい方には基肥や追肥にもご活用ください。